

毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回發行

縣報 第七十六號 明治卅五年四月十五日 和歌山縣

○公文

○和歌山縣令第四十九號

明治二十二年四月本縣令第三十七號河港堤防取締規則第一條「左ノ河港ヲ追加ス

明治三十五年四月十二日

和歌山縣知事

柳基一郎

和田川

千手川

名手川

中津川

松井川

山田川

鶴峯谷川

西川

岡川

内ノ井川

三橋川

稻成川

龜川

根來川

三尾川

大塔川

日高港

○和歌山縣令第五十號

市街若ハ人家稠密ノ地ニ建設スル建造物ニシテ住家、土蔵、納屋、物置ノ類不燃費物ヲ以テ其ノ屋根ヲ覆葺ス可シ

前項外ノ建造物ニアリテ他ノ建造物ニ密接シテ建設スルモノ亦全シ

本令ニ違背シタル者ハ拘留又ヘ科科ニ處ス

本令施行ノ市町村ノ區域及期限ハ告示ヲ以テ之ヲ指定ス

明治三十五年四月十二日

和歌山縣知事　椿　義一郎

○和歌山縣訓令甲第十九號

中一敷(監獄署)
市那役所

(チ陰ソ)

明治三十四年二月訓令甲第十一號内務省所管物品取扱規則中別紙ノ類改正削除シ明治三十五
年四月ヨリ施行ス

但別紙ハ別ニ頒ツ

明治三十五年四月十一日

和歌山縣知事 梅 基一郎

○和歌山縣告示第九十五號

明治三十三年農商務告示第七號水產講習所傳習規則及水產講習所傳習諸規程（同三月二十八日官報）ニ據テ水產講習所本科并ニ現業科生徒左記ノ選募集セラルトニ付志願者ハ當認チ經出願スヘシ

明治三十五年四月十二日

和歌山縣知事 横 葦 一郎

本科生

五十名

養殖科十名

現業科生

十五名

内漁撈科製造各二十名

漁業科十名

現業科修業期限

内漁撈科傳習生、魚油廠沃度傳習生、經苗其他節類傳習生各五名

入學願書差出期日

五月末日迄

但現業科中經苗其他節類ハ同月十五日迄

一現業科修業期限

經苗其他節類ハ六月二十日ヨリ九月三十日迄傳習九月十一日ヨリ十一月二十日迄魚油廠

沃度三十六年一月十一日ヨリ三月三十一日迄

一寫眞添付

本科入學志願者ハ昨年一月以降ニ自己一人撮影シタル手札形寫眞ヲ入學願書ニ添付スヘシ

縣報第七十六號

明治三十五年四月十五日 第三種勅使物認可

四

○辭 告

和歌山縣長 長 東 錄 吉

拾四圓

任和歌山縣監獄舊記兼看守長

辻 井 輝 一

監獄署第三課勤務ヲ命ス

神 田 音 楠

任和歌山縣海草郡書記

右四月十日發

給月俸拾圓

和歌山縣有田郡書記

北 村 秀 二 郎

給十級俸

右四月十一日發

給七級俸

空

和歌山縣屬 島 岬 邦

岩 谷 熊 補

(各通)

給八級俸

全

大

津

田

橋

季

和歌山縣役手

桑原廉次

給八級俸

局八代熊楠

(各通)

村田嘉太郎

(各通)

穢井豐之助

(各通)

谷口秀峯

給月俸拾四圓

松尾伸助

給月俸拾貳圓

乾市川文太郎

給月俸拾壹圓

芳五郎

縣報第七十六號

明治三十五年四月十五日

第三種郵便物認可

五

(各通)

給月俸拾壹圓

中原正一

給月俸拾圓

森政之助

給五級俸

和歌山縣書局

小林保

(各通)

給七級俸

須佐廣主

(各通)

給八級俸

横嶋淨秋

右四月十二日發

○町村助役ノ異動及町村長表彰

○和歌山縣指令内一第二〇七三號ノ一

明治三十五年四月一日九甲第六號稟請海彌德次郎サ伊都郡九度山村助役ニ選舉ノ件
右町村制第五十九條ニ依リ之ヲ認可ス

明治三十五年四月十日

伊都郡懸野村長 芹生健之 助
日高郡西内原村長 中村小十
全郡三尾村長 稲葉直十
全郡名田村長 沖出傳
西牟婁郡栗柄川村長 真砂友一
全郡新庄村長 柴田太
東牟婁郡四村長 千葉源七

町村制施行ノ際現職ニ舉ヶテレンニテ多年其職務ニ勤精克ク事務ヲ整理シ統治宜キナ得其成績顯著ナルヲ認ム依テ茲ニ之ヲ表彰ス

明治三十五年四月一日

有田郡宮原村長 三木新四郎

明治二十六年五月現職ニ舉ヶラレシ以來精勤其職ニ盡シ克ク事務ヲ整理シ統治宜キナ得其成績顯著ナルヲ認ム依テ茲ニ之ヲ表彰ス

明治三十五年四月一日

縣報第七十六號 明治三十五年四月十五日 第三種勅使物認可 六

海草郡貴志松江組合村長 太田源一郎

町村制施行ノ際選ハレテ松江村長トナリ引續キ客年十月貴志松江兩村組合ヲ設タルニ當リ尙該組合村長ニ舉ヶラレ多年其職務ニ勤精克ク事務ヲ整理シ統治宜キナ得其成績顯著ナルヲ認ム依テ茲ニ之ヲ表彰ス

明治三十五年四月一日

海草郡日方町長 奥新七

町村制施行ノ際現職ニ舉ヶラレ以來其職務ニ勤精克ク事務ヲ整理シ統治宜キナ得其成績顯著ナルヲ認ム依テ茲ニ之ヲ表彰ス

明治三十五年四月一日

海草郡内瀬村長 北村平助

町村制施行ノ際助役ニ選ハレ引續キ明治二十七年六月現職ニ舉ヶラレ多年其職務ニ勤精克ク事務ヲ整理シ統治宜キナ得其成績顯著ナルヲ認ム依テ茲ニ之ヲ表彰ス

明治三十五年四月一日

海草郡御浜村長 松本鹿之助

明治二十五年五月現職ニ舉ヶラレ以來勤精其職ヲ盡シ克ク事務ヲ整理シ統治宜キナ得其威績顯著ナルヲ認ム依テ茲ニ之ヲ表彰ス

明治三十五年四月一日

那賀郡東野上村長 山田章

明治二十七年一月村長ニ舉ヶラレ以來其職務ニ屬精克ク事務ヲ整理シ統治宜キテ得成績顯著ナルモノト認ム因テ茲ニ之ヲ表彰ス

明治三十五年四月一日

那賀郡中貴志村長 篠 嶋 妃 助

明治二十三年十月收入役ニ選ハレ以來村長ニ歴任シ多年精勤其職ヲ盡シ克ク事務ヲ整理シ統治宜キテ得成績顯著ナルヲ認ム依テ茲ニ功勞ヲ表彰ス

明治三十五年四月一日

那賀郡山崎村收入役 井 神 五 郎

明治二十二年十二月助役ニ舉ヶラレ勤勉能ク村長ノ事務ヲ補助シ續テ現職ニ選ハレ其職務ニ屬精レ本務成績顯著ナルヲ認ム依テ茲ニ之ヲ表彰ス

明治三十五年四月一日

伊都郡隅田村長 尾崎 恵 夫

町村制施行ノ際收入役ニ選ハレ次テ明治二十八年五月現職ニ舉ヶラレ以來精勤其職ヲ盡シ克ク事務ヲ整理シ統治宜キテ得其成績顯著ナルヲ認ム依テ茲ニ之ヲ表彰ス

明治三十五年四月一日

日高郡南部町長 松本 嘉 平

明治二十五年四月現職ニ舉ヶラレ以來精勤其職ヲ盡シ克ク事務ヲ整理シ統治宜キテ得其成績顯著ナルヲ認ム依テ茲ニ之ヲ表彰ス

明治三十五年四月十五日 第三種郵便物認可

郵報第十六號 明治三十五年四月十五日 第三種郵便物認可

明治三十五年四月一日

東牟婁郡古座町長 谷 岩 助

明治二十六年三月現職ニ舉ヶラレ以來精勤其職ヲ盡シ克ク事務ヲ整理シ統治宜キテ得其成績顯著ナルヲ認ム依テ茲ニ之ヲ表彰ス

明治三十五年四月一日

有田郡佐本村長 上山 宗十郎

町村制施行以來晝記ヨリ歴任シテ現職ニ舉ヶラレ多年其職務ニ精勤能ク事務ヲ整理シ其成績顯著ナルヲ認ム依テ茲ニ之ヲ表彰ス

明治三十五年四月一日

有田郡生石村長 藤井 傳右衛門

町村制施行ノ際現職ニ舉ヶラレ多年其職務ニ属精勤其職務ヲ整理シ統治宜キテ得其成績顯著ナルヲ認ム依テ茲ニ之ヲ表彰ス

明治三十五年四月一日

有田郡鳥屋城村長 上山 宗十郎

明治二十一年五月初メテ村長ニ舉ヶラレ次テ明治二十九年十月再ヒ其職ニ就キ多年精勤ノ事務ヲ整理シ統治宜キテ得其成績顯著ナルヲ認ム依テ茲ニ之ヲ表彰ス

明治三十五年四月一日

明治三十三年五月八日第三回郵便物

(毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日)

明治三十五年四月十五日

晴

和歌山縣

晴人

和歌山市十二
中村丁十三
之地

明治三十五年四月十日三日間當地氣象情況

記	雨	天	平	最	最	最	平	均	均	均	均	均
事	量	氣	力	向	溫	溫	溫	氣	氣	氣	氣	氣

四月十日 七百五十四耗九
八度六
十二度二
三度〇
六米九
○耗九

四月十一日 七百六十耗一
六度〇
十二度九
二度三
一米五
雨
〇耗九

四月十二日 七百六十一耗一
六度一
十二度四
〇度七
三米二
晴
〇耗三

朝霧有

降雨及降霧アリ

晴

點報第七十六號

明治三十五年四月十五日

第三回郵便物

八終

明治三十五年四月十五日縣報號外
和歌山縣訓令甲第二十號附錄(書式一)

別記

請求書様式

衆議院議員選舉人名簿(投票簿投票用紙封筒)用紙請求書

一衆議院議員何々用紙

所要高何枚

内

(市へ此内譯テ要セス)

何々用紙

何枚現在保管ノ分

差引

何々用紙

何枚現在保管ノ分

何々

何枚現在保管ノ分

差引

何々用紙

何枚現在保管ノ分

右請求候也

何枚不足ノ分

何々

何枚不足ノ分

明治 年 月 日

和歌山縣宛

報告書様式

衆議院議員選舉用紙使用高報告

一何々用紙受取高

何枚

内

(選舉人へ交付高)

何枚

號 外 明治三十五年四月十五日 第三種郵便物認可

差引残高

何枚返納

書損汚損等ニテ引換タル分

白紙

以下各用紙毎ニ區別記載スヘシ

右之通使用ニ付残餘ノ分返還此段及報告候也

明治 年 月 日

(町市村役場所)

和歌山縣宛

(郡役所宛)

投票簿樣式 (用紙美濃紙)

選舉人名簿番號

氏

名

第一號

何

某

印

第二號

、

、

、

投票所樣式

口
Y

口
田

控選舉人
所付受

口入
出口

投票立會人者
立會人者
立會人者
立會人者
○○○○

用捺對選舉人名
紙印照票簿
交付投票簿

函投票

蓋章

全頁記載

一投票簿ハ選舉人名簿ノ番號順序ニ依ラス便宜イロハ順ト爲スモ妨ケナシ

投票錄様式

縣郡市町村衆議院議員投票所投票錄

欄上
同年何月何日

投票執行

一投票所ハ何町村役場(何市役所(何ノ場所))ニ之ヲ設ケタリ
二左ノ投票立會人ハ何レモ投票時刻マテニ投票所ニ參會シタリ

住 所 氏 名

投票時刻ニ至リ投票立會人中何名參會セサルニ由リ投票管理者ハ臨時ニ投票區内ニ於ケル選舉人中ヨリ左ノ者ヲ投票立會人ニ選任シタリ

住 所 氏 名

三投票場ハ何年何月何日前第七時ニ之ヲ開キタリ
四投票立會人中氏名ハ一旦參會シタルモ午前後第何時何々ノ事故ヲ以テ其ノ職ヲ辭シタル

外 明治三十五年四月十五日 第三種郵便物認可 三

タメ其ノ定數ヲ缺キタルニ由リ投票管理者ハ臨時ニ投票區内ニ於ケル選舉人中ヨリ午前第何時左ノ者ヲ投票立會人ニ選任シタリ

住 所 氏 名

五投票管理者ハ投票立會人ト共ニ投票ニ先チ投票所ニ參集シタル選舉人ノ面前ニ於テ投票函ヲ開キ其ノ空虚ナルコトヲ示シタル後内蓋ヲ鎮シ投票管理者及投票立會人ノ列席スル面前ニ之ヲ置キタリ

六投票管理者及投票立會人ノ面前ニ於テ選舉人ヲシテ逐次其ノ住所氏名ヲ自稱セシメ選舉人名簿ニ對照シ且ツ投票簿ニ捺印セシメタル後(到着番號札ト引換ニ)投票用紙ヲ交付シタリ

七選舉人ハ自ラ投票ヲ認メ之ヲ投票函ニ投入シタリ

八投票管理者ハ左ノ選舉人ノ本人ナルヤ否ヲ確認スルコト能ヘセリシテ以テ投票立會人ノ面前ニ於テ其ノ本人ナル旨ヲ宣言セシメ投票所ノ事務ニ從事スル職氏名ヲシテ之ヲ筆記セシメ之ヲ選舉人ニ讀ミ聞カセ選舉人ヲシテ之ニ署名捺印セシメタリ

住 所 氏 名

投票管理者ハ左ノ選舉人ノ本人ナルヤ否ヲ確認スルコト能ヘセリシテ以テ投票立會人ノ面前ニ於テ其ノ本人ナル旨ノ宣言ヲ命シタルモ其ノ宣言ヲ爲セザルニ依リ本人ニアラスト起メ之ヲ投票所外ニ退出セシメタリ

住 所 氏 名

九左ノ選舉人ハ選舉人名簿ニ登録ナキも之ニ登録セラルヘキ確定判決書ヲ所持シ投票所ニ到着シタルニ依リ投票管理者ハ之ヲシテ投票セシメタリ

十左ノ選舉人ハ何々ノ理由ニ由リ投票管理者ニ於テ投票立會人ノ意見ヲ聽キ投票ヲ拒否シタリ

住 所 氏 名

左ノ選舉人ハ何々ノ事由ニ依リ投票管理者ニ於テ投票立會人ノ意見ヲ聽キ投票ヲ拒否スヘキ旨決定シタルモ同選舉人ニ於テ不服テ申立ツルテ以テ（投票立會人氏名ニ於テ異議アルヲ以テ）假ニ投票ヲ爲サシメタリ

住 所 氏

十一左ノ選舉人ハ誤テ投票用紙、封筒ヲ汚損シタル旨ナ以テ更ニ之ヲ請求シタルニ依リ其ノ相違ナキヲ認メ之ト引換ニ投票用紙、封筒ヲ交付シタリ

住 所 氏

十二左ノ選舉人ハ投票所ニ於テ演説討論ナ爲レ（喧騒ニ涉リ）（投票ニ關シ協議若ハ勸誘ヲ爲シ）（何々ニ因リ）投票所ノ秩序ヲ棄リタルニ依リ投票管理者ニ於テ之ヲ制止シタルモ其ノ命ニ從ヘサルナ以テ投票用紙（到着審核札）ヲ取上ケ之ヲ投票所外ニ退出セシメタリ

住 所 氏

附 明治三十五年四月十五日 第三種郵便物局可 四

十三投票管理者ハ投票所ノ入口ヲ鎖スニ先チ投票所外ニ退出ナシ命シタル選舉人ニ對シ入場ヲ許シタルニ左ノ選舉人入場シタルヲ以テ投票セシメタリ

住 所 氏

十四午後第六時ニ至リ投票管理者ハ投票所ヲ開クヘキ時刻ニ至リタル由ヲ告ケ投票所ノ入口ヲ鎖シタリ

住 所 氏

十五午後第何時投票所ニ在ル選舉人ノ投票結了シタルヲ以テ投票管理者ハ投票立會人ト共ニ投票函ノ内蓋ノ投票口及外蓋ヲ鎖シタリ

十六投票函ヲ閉鎖シタルニ依リ其ノ内蓋ノ締ハ投票函ヲ選致スヘキ左ノ投票立會人之ヲ保管シ外蓋ノ締ハ投票管理者之ヲ保管ス

住 所 氏

十七投票函、投票録及選舉人名簿ヲ開票管理者ニ選致スヘキ投票立會人左ノ如シ

住 所 氏

十八左ノ何名ハ投票所ノ事務ニ從事シタリ

住 所 氏

十九投票所ニ臨監シタル官吏左ノ如シ

官 隊 氏

二十選舉人名簿ニ記載セラレタル者ノ總數

官 隊 氏

人 名

投票シタル選舉人ノ總數

投票拒否ノ決定ヲ受ケタル者ノ總數

何 何 人

内 假ニ投票ヲ爲サシメタル者

何 人

二十一以上ノ外投票ニ關シ投票管理者ニ於テ緊要ト認ムル事項アルトキハ之ヲ記載スヘシ

投票管理者ハ此ノ投票錄ヲ作り之ヲ朗讀シタル上投票立會人ト共ニ茲ニ署名ス
何年何月何日

投票管理者

何市町村長 氏

投票立會人

氏

開票錄様式

縣郡市衆議院議員開票所開票錄

欄上 同年何月何日
開票執行

一開票所ハ何那市役所(何ノ場所)ニ之ヲ設ケタリ

二左ノ開票立會人ハ何レモ開票時刻マテニ開票所ニ參會シタリ

號 外 明治三十五年四月十五日 第三種郵便物局可 五

住 所 氏

名

住 所 氏

名

開票時刻ニ至リ開票立會人中何名參會セサルニ由リ開票管理者ハ臨時ニ開票區内ニ於ケル選舉人中ヨリ左ノ者ヲ開票立會人ニ選任シタリ
住所 氏 名

三何年何月何日各投票所ノ投票函總テ到着シタルヲ以テ(市)

何年何月何日投票ヲ了リタルヲ以テ(郡)

其ノ翌何日開票所ヲ開キ午前第何時ヨリ開票ナ行フ

四開票立會人中氏名ハ一旦參會シタルモ午前後第何時何々ノ事故ヲ以テ其ノ職ヲ辭シタル
爲其ノ定數ヲ缺キタルニ由リ開票管理者ハ臨時ニ開票區内ニ於ケル選舉人中ヨリ午前後第何時左ノ者ヲ開票立會人ニ選任シタリ

住 所 氏 名

五開票管理者ハ開票立會人立會ノ上逐次投票函ヲ開キ投票ノ總數ト投票人ノ總數トヲ計
算シタルニ左ノ如シ

投票數

假ニ爲シタル投票數
外

何 票

投票人數

假ニ爲シタル投票人數

何人

投票總數ト投票人總數ト符合セリ

投票總數ト投票人總數ト符合セス即投票總數ハ投票人總數ニ比シ何票少クハ少ク
其ノ理由ノ明カナルモノハ之ヲ記載スヘン

六投票管理者ヨリ拒否ノ決定ヲ受ケタル者ニ於テ假ニ投票ナ爲シタル者左ノ如キ

住 所 氏 名

開票管理者ハ右ノ投票ヲ調査シ開票立會人ノ意見ヲ聽キ左ノ通り之ヲ決定シタリ

受理セシモノ

住 所 氏 名

一事由何々

受理セサリシ事ノ

住 所 氏 名

九開票管理者ニ於テ開票立會人ノ意見ヲ聽キ有効又ハ無効ト決定シタル投票左ノ如シ

一有効ト決定シタルモノ

何 票

一無効ト決定シタルモノ

票

内

一成規ノ用紙ヲ用ヒサルモノ

何 票

二投票中二人以上ノ被選人ヲ記載シタルモノ

何 票

三被選人ノ何人タルヲ確認シ難キモノ

票

五

總計 何 票

十午後第一回時投票ノ點検ヲ丁ソタルノ以テ開票管理者ハ各被選人ノ得票數ヲ朗讀シタリ
十一被選人ノ得票數左ノ如シ

何 票

氏 名

十二開票管理者ハ點檢齊投票ノ有效無効及不受理ノ決定アリタル投票ヲ大別シ尙有效ノ
決定アリタル投票ニ在テハ得票者毎ニ之ヲ區別シ無効ノ決定アリタル投票ニ在テハ之
ヲ類別シテ各別ニ之ヲ封筒ニ入レ開票立會人ト共ニ之ニ封印シタリ

號	十三午前第何時開票所ノ事務ヲ執丁ス	官職	官職	官職
外	十四左ノ何名ハ開票所ノ事務ニ從事シタリ	姓	姓	姓
得票總數	十五開票所ニ臨監シタル官吏左ノ如シ	名	名	名
點數簿樣式	十六以上ノ外開票ニ關シ開票管理者ニ於テ緊要ト認ムル事項アルトキハ之ヲ記載スヘシ	官職	官職	官職
用紙美濃紙	開票管理者ハ此ノ開票錄ヲ作り之ヲ朗讀シタルト開票立會人ト共ニ茲ニ署名ス	開票管理	開票管理	開票管理
	同年何月何日	何那市長	何那市長	何那市長
		開票立會人	開票立會人	開票立會人
		氏	氏	氏
		名	名	名
外	第三種郵便物認可	名	名	名
七		名	名	名

一六〇
一七〇
一八〇
一九〇
二〇〇

號外 明治三十五年四月十五日 第三種簡便郵便局可 八

投票所印樣式

縦一寸五分

横五分

河都(市)何町村投票所印 寸法

用紙程村又ハ西ノ内十二切
投票券

投票所印樣式

選舉人名

第

選舉人番號

第

選舉人名

第

選舉人番號

第

選舉人名

第

選舉人名

第

投票所印	河都(市)何町村投票所印	寸法
投票所印	河都(市)何町村番地	縦一寸五分
投票所印	河都(市)何町村番地	横五分
投票所印	某印	

裏 年 月 日

河都(市)町村投票所管理
何市町村長 何 某

選舉人へ此券面姓名ノ下ニ實印ヲ捺
シ投票ノ當日持參シ之ト引換ニ到着
番號ヲ受取り投票所ニ入揚スヘシ

明治三十三年五月八日第三種便箋

番號札様式

用紙程村又ハ西ノ内十六切

投票所到着第何番

管理者印

號

明治三十五年四月十五日

第三種端便箋司

九終

(毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日發行)

明治三十五年四月十四日印制

金代價

和歌山縣

印刷人

和歌山市

中二番丁十三番地

之助

和歌山市

中二番丁十三番地

助

內務省所管物品取扱細則中改正刪除

第一章ノ内第一條中第三類、第四條、第二章ノ内第九條中常用消耗品受渡簿、第四章及其ノ各條第五章ノ内第二十八條第二十九條及第三十一條第三十三條中「第二十九條」ノ四字第廿五條中「及警察分署ノ物品取扱主任」ノ十二字並書式中第三號第八號乃至第十號ヲ削除ス
第十條左ノ通改正ス

消耗品ハ物品販賣主庄ニ對シ概算ヲ以テ前條ノ帳簿ニ依リ毎月十五日ニ交付スルモノト

ス但旅行用又ハ警察部用ノ如キ臨時ノ需用ニ係ルモノヘ其時々交付ス
概算ヲ以テ假渡ヲ爲シタル消耗品ヘ次回ノ假渡期日迄ニ精算スヘシ其精算ヲ爲スニアラ

モレハ次回ノ報渡ヲ請求スルコトヲ得ヌ但郵便切手ノ決算ニハ別ニ誠信ノ區別ヲ爲シ
ヨ内譯書ヲ添付スヘシ

但愛拂ナキ月ハ其ノ旨報告又ヘシ

物品類別中「繩、竹、土器、土瓶、茶碗」及第二類ノ内度量衡機定所用ノ分並ニ舊四種中「刷毛、硬石、柄杓、棕櫚葉、灰落レ皿」ヲ割リ該品目ヲ消耗品常用品目表ノ内ニ加フ
書式第四號常用消耗品概算表簿ヲ左ノ様式ニ改シ

明治三十五年四月十五日 第三回 著者物語

卷之六

卷之三

1

卷之三

藏報第七十六期

明治三十五年四月十五日

第三種為使物而可

11